

経済観光環境関係

(環 境 局)

事業名	事業費	説明
地球温暖化・エネルギー対策の推進	2,371万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,000万円 一般財源 1,371万4千円 〕	⑨ 脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施 1,000万円 国が推進する「COOL CHOICE」（賢い選択）の取組に呼応して、市民、事業者、行政等が一体となった地球温暖化対策キャンペーンを実施する。 （主な取組内容） ①低炭素まちづくり市民会議の設立 ②普及啓発のためのイベント開催等 ③地球温暖化に関する副読本の作成 COP23（国連気候変動枠組条約第23回締約国会議）サイドイベント等への出席 367万1千円 ドイツ・ボン市で開催されるCOP23サイドイベント等に参加し、地球温暖化対策に取り組む先進都市との意見交換等を行う。 時 期 29年11月 人 員 3人 家庭用燃料電池設置補助 1,004万3千円 家庭からの温室効果ガス排出抑制を図るため、家庭用燃料電池の設置に要する経費の一部を補助する。 補 助 額 5万円／台 募集台数 200台 〔 公用車の次世代自動車への更新 購入から10年が経過した公用車について、各局・区等において計画的にクリーンディーゼル車に更新する。 (29年度約100台、約1億5,000万円) 〕

事業名	事業費	説明
スマートコミュニティの推進	2,052万円 財源内訳 〔 基金繰入金 136万3千円 一般財源 1,915万7千円 〕	シンポジウムの開催等 177万8千円 スマートコミュニティの意義や省エネルギー性能の高い住宅等の整備の必要性を周知・啓発するシンポジウムを開催するとともに、関係機関との協議等を行う。 低炭素集合住宅建築補助 1,381万8千円 断熱サッシの使用など温室効果ガスの排出抑制に資する低炭素集合住宅の建築に要する経費の一部を補助する。 補助額 10万円／戸 募集戸数 200戸 集合住宅共用部のLED照明器具交換補助 492万4千円 既存の集合住宅共用部の蛍光灯照明器具をLED照明に交換する経費の一部を補助する。 補助率 1／10 限度額 10万円／件 募集件数 30件

事業名	事業費	説明
中工場の長寿命化	2,000万円 財源内訳 〔 国庫補助金 356万6千円 一般財源 1,643万4千円 〕	中工場の基幹設備更新を計画的に実施することによって長寿命化を図り、長期的なコスト削減を図る。 (スケジュール) 29年度 劣化状況調査、長寿命化計画策定 30年度 設計 31～33年度 設備更新工事
恵下埋立地(仮称)整備	27億1,034万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 4億4,856万円 市債 22億1,980万円 一般財源 4,198万5千円 〕	造成工事、下水管布設工事等 24億8,850万1千円 広島湯来線(麦谷2工区)道路改良 1億9,340万円 環境調査その他 2,844万4千円 (スケジュール) 18～28年度 環境影響評価、測量、用地取得、実施設計、造成工事等 29年度 造成工事、下水管布設工事等 30・31年度 造成工事、下水管布設工事等
吉島屋内プール及び吉島老人いこいの家建替え	9,498万円 財源内訳 〔 市債 7,780万円 一般財源 1,718万円 〕	旧中工場解体工事等 場 所 中区南吉島一丁目(旧中工場敷地)

事業名	事業費	説明
ごみのないまちづくり	1億2,131万4千円 財源内訳 〔 県補助金 1,525万1千円 雑入 463万3千円 一般財源 1億143万円 〕	市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 4,927万5千円 ボランティア清掃の促進 227万5千円 クリーンボランティア支援事業の実施 184万6千円 ボランティアで清掃を行う団体・個人に対し、清掃用具の提供等を行う。 まちの美化に関する里親制度の実施 42万9千円 人通りの多い道路の清掃を月2回以上行う団体に対し、清掃用具の提供等を行う。 クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施 4,700万円 都心部（美化推進区域）以外の人通りの多い交差点の歩道などにおいて、清掃や啓発活動を行う。 美化推進区域における対策 4,605万6千円 おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施 720万7千円 都心部（美化推進区域）を徒歩で巡回しながら、清掃や啓発活動を行うとともに、来広者への道案内等を行う。 ぼい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施 3,154万9千円 街路ごみ収集 730万円

事業名	事業費	説明
		不法投棄ごみの解消に向けた取組 2,137万1千円 夜間不法投棄防止パトロールの実施 1,853万5千円 不法投棄防止看板の設置 69万4千円 不法投棄防止キャンペーン等の実施 214万2千円 美化啓発活動の実施 461万2千円 散乱ごみ追放キャンペーンの実施 190万7千円 清掃ボランティアの表彰 16万9千円 学校における環境美化教育の推進 84万2千円 リーフレット、ポスター等による啓発 169万4千円
“ごみ”ニティ活動支援事業	1,106万円 財源内訳 〔 県補助金 27万円 〕 一般財源 1,079万円	ごみ収集か所のステーション化の推進とその適正な維持管理、道路上のごみボックスの改善について、地域コミュニティ主体の取組が行われるよう支援する。 ごみボックス購入等に対する補助 1,000万円 補助率 3万円までは全額 3万円を超える部分は 1／2 限度額 5万円／台 道路上のごみボックスの改善に係る説明会の開催 42万7千円 地域環境指導員に対する研修会の開催等 63万3千円

事業名	事業費	説明
食品ロス削減キャンペーンの実施	107万円 財源内訳 〔 基金繰入金 49万円 一般財源 58万円 〕	市民、事業者、行政が一体となった食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」を実施する。 食べ残しゼロ推進協力店の登録 28万円 客の要望に沿った量での料理の提供や持ち帰り希望者への対応などに取り組む飲食店等を登録、PRする。 食品ロス削減協力店の登録 21万円 量り売りや小分け売りなどに取り組む小売店を登録、PRする。 ごみ減らそうデー等の実施 58万円 スーパーマーケット店頭での呼びかけなどの啓発活動を行う。
小型家電リサイクル促進事業	104万1千円 財源内訳 〔 一般財源 104万1千円 〕	小型家電リサイクル法に基づき、携帯電話等の使用済小型家電のリサイクルを促進する。 イベント会場での回収等 73万円 市民意識を高めるため、環境等に関するイベント会場における回収等を行う。 民間事業者の取組に対する支援 31万1千円 民間事業者による公共施設や商業施設への使用済小型家電の回収ボックス設置・回収に対する支援として、チラシ配布によるPRなどを行う。

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
ものづくり産業の強化	2,264万4千円	自動車関連産業振興対策 1,598万9千円
	財源内訳	自動車産業経営者会の開催 403万円 (都市圏連携事業)
	〔一般財源 2,264万4千円〕	(事業内容) ①広島広域都市圏内の経営者を対象に、自動車業界の環境変化に円滑に対応するための講演会を開催する。 ②現場責任者を対象に、生産現場での改善事例等を学ぶためのセミナーを開催する。
		多面的企業力向上研修会 249万3千円 (都市圏連携事業)
		圏域内の複数の自動車部品メーカーが生産技術力の強化に向け共同で取り組むグループ研修活動に対し、技術面、経営面の支援を行う。
		電気自動車の導入による開発支援 612万7千円
		マツダ及びその部品供給元となる中小企業の技術開発を支援するため、デミオEVを公用車として活用し、その走行データを提供する。
		ひろしま自動車産学官連携推進会議 333万9千円
		自動車関連産業全体の振興を図るため、各種研究会、マツダによる技術ニーズの発信会など、産学官が連携した取組を行う。
		事業費 1,335万6千円 (負担区分) 広島市 333万9千円 広島県 333万9千円 マツダ(株) 333万9千円 広島大学 333万9千円

事業名	事業費	説明
		⑨ 地域における人財活用に関する調査・研究（都市圏連携事業） 38万7千円 中小企業における人材の確保、育成を支援するため、企業間での人材融通等に先進的に取り組んでいる安芸高田市の事例を題材として、圏域市町と共同で調査・研究を行う。 ものづくり販路開拓支援事業 626万8千円 販路開拓コーディネータの配置 410万6千円 産業振興センターに配置している販路開拓コーディネータが、販路開拓やマーケティングに関するアドバイス及び新製品・新技術に係る関連企業とのマッチング等を行う。 見本市等出展補助（都市圏連携事業） 216万2千円 中小企業が自社製品を見本市等に出展する際に要する小間料、出品物運送費等の経費の一部を補助する。 補助率 1／2 限度額 20万円
⑨ 紙屋町地下街にぎわいづくり事業	600万円 財源内訳 〔 一般財源 600万円 〕	紙屋町地下街の地下歩道に係る道路占用許可基準の見直しを踏まえ、地下空間を活用してにぎわいイベントを開催する。 （実施内容） 西国街道に関するパネル展示、クイズラリーなど

事業名	事業費	説明
特産品の販路拡大	1,059万5千円 財源内訳 [一般財源 1,059万5千円]	① 広島市都心部における圏域特産品の販売促進事業（都市圏連携事業） 420万円 圏域特産品の販路や消費の拡大に向けて、都心部における常設販売の可能性について検討するため、紙屋町地下街でテスト販売を行う。 ② 圏域特産品の海外向け商談会の開催（都市圏連携事業） 300万円 圏域特産品の販路拡大を図るため、日本食に高い関心を持つ海外のバイヤー（商社等の仕入れ担当者）を招へいし、食品関連事業者との商談会を開催する。 広島の特産品のブランド化推進事業 339万5千円 広島ならではの魅力ある特産品として認定した「ザ・広島ブランド」を全国にPRすることにより、その知名度を高めるとともに、消費拡大を図る。
「ローカル経済圏」の活性化	1,118万2千円 財源内訳 [一般財源 1,118万2千円]	広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討（都市圏連携事業） 圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための各種連携施策を検討する。 （主な内容） ①テーマごとの観光施策の検討 ②ものづくり関連企業の実態調査

事業名	事業費	説明
企業等の立地誘導の推進	18億8,139万7千円 財源内訳 〔 特別会計繰入金 10億3,087万7千円 一般財源 8億5,052万円 〕	企業立地促進補助事業 18億8,110万3千円 補助金の交付 38件 18億8,000万円 企業立地促進補助金交付審議会の運営その他 110万3千円 (補助制度の改正) 西風新都等の市域内の大規模未利用地への立地が進んだことを踏まえ、広島広域都市圏内へも波及効果が及ぶよう制度改正を行う。

1 土地及び建物を取得する場合

建物・設備に対する投資額×補助率を適用

区分	改正前	改正後
業種	小売・飲食以外 (西風新都、市有地、広島駅周辺地域は飲食・小売も可)	製造業 物流関連 (卸売・運送・倉庫)
立地エリア	市内全域	市内全域 商工センター 西風新都 宇品・出島
事業内容・機能	要件なし	(次のいずれか) ・圏域内初立地 ・研究開発部門 ・成長産業分野 ・大規模投資 (次のいずれか) ・圏域内初立地 ・共同化
延床面積	新設：1,000㎡以上 移設：1,000㎡以上かつ移設前と同規模以上	新設・移設とも、1,000㎡以上かつ圏域全体で1,000㎡以上増加
常用労働者数	新設：要件なし 移設：移設前と同人数以上	新設・移設とも、10人以上かつ圏域全体で10人以上増加
補助率	西風新都：20～40% 市有地：20～30% 広島駅周辺地域：15～20% その他の地域：8～10% ※投資額全体が対象	市内一律：15% ※圏域全体での純増部分のみ対象
限度額	西風新都、市有地、広島駅周辺地域：10億円 その他の地域：5億円	市内一律：5億円

2 土地又は建物を賃借する場合

賃借料×補助率を適用

区分	改正前	改正後
業種・機能	小売・飲食以外 (西風新都、市有地、広島駅周辺地域は飲食・小売も可)	コールセンター ・本社機能 ・都市型産業(情報サービス業、コールセンター等) で圏域内初立地または大規模雇用
立地エリア	市内全域	市内全域
延床面積	新設：1,000㎡以上 移設：1,000㎡以上かつ移設前と同規模以上	要件なし
常用労働者	新設：要件なし 移設：移設前と同人数以上	新設：30人以上 移設：30人以上増
補助率等	市外：1／3（1年間） 市内：1／2（同上）	市内・市外とも 1／2（3年間）
限度額	2,000万円	1,000万円／年

3 新制度の実施期間

29年4月1日～31年3月31日

4 西風新都に係る経過措置（29年度のみ）

28年度中に用地を購入済であるなど、一定の要件に該当するものについては、別途経過措置を設ける。

事業名	事業費	説明
		⑨ 広島広域都市圏における企業誘致活動の連携（都市圏連携事業） 29万4千円 ローカル経済圏を活性化するため、圏域市町と連携して企業誘致活動を行う。
新産業の育成、新事業の創出	3,791万2千円 財源内訳 〔 国庫補助金 758万7千円 一般財源 3,032万5千円 〕	新成長ビジネス事業化支援事業 1,719万1千円 市場テスト・事業化戦略策定支援（都市圏連携事業） 1,683万8千円 新成長ビジネス（医療・福祉、エコ、都市型サービス及び観光）に関する新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費の一部を補助する。 補助率 1／2 限度額 300万円 専門家の派遣 35万3千円 事業化戦略の策定や販路開拓の段階における助言等を行うため、2年間、10回を限度に専門家を派遣する。 デザイン活用促進事業（都市圏連携事業） 1,217万5千円 ブランド構築支援事業 1,000万円 ものづくり企業やデザイナーと連携し、デザインを活用したブランドの構築を行う者に対し、マーケティング調査、試作品製作や展示会出展等の経費の一部を補助する。 補助率 2／3 限度額 1,000万円

事業名	事業費	説明
		マッチングサイトの運営 217万5千円 ものづくり企業が自社製品にふさわしいデザイン企業を検索できるように、広島広域都市圏内のデザイナー及びその作品を掲載したマッチングサイトを運営する。 大学発ベンチャー創出支援事業 (都市圏連携事業) 300万円 大学が持つ技術シーズを活用して、魅力ある新製品、新サービスを生み出すため、大学の技術シーズと企業や創業希望者等とのマッチング事業を行う者に対し、その経費の一部を補助する。 補助率 2 / 3 限度額 300万円 創業・ベンチャー支援事業 554万6千円 創業者向け研修会・セミナーの開催 (都市圏連携事業) 67万1千円 起業支援アドバイザー派遣事業 36万8千円 休日窓口相談の実施 23万3千円 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 425万4千円 有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。 創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営 2万円

事業名	事業費	説明
中山間地における中小企業活性化支援事業	1億2,385万8千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 〔 1億2,385万8千円 〕	中山間地に存在する中小企業による雇用の確保や地域の活性化への取組に対し支援を行う。 中山間地中小企業振興補助 9,385万8千円 中山間地の中小企業の雇用を守るため、正社員数に応じて補助金を交付する。 対象者 市内の中山間地に事業所を有する中小企業で、次のいずれかに該当するもの ①床面積の合計が1,000㎡以上 ②正社員の人数が30人以上 補助金額 事業所に係る正社員数×1～3万円 限度額 500万円／企業 中小企業連携による中山間地の活性化促進事業 3,000万円 湯来地区の各中小企業又はこれらが共同して行う中小企業や地域の活性化に資する取組に係る経費の一部を補助する。 対象者 湯来地区に事業所を有する主要な中小企業で構成する団体 補助率 3／4 限度額 3,000万円

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	165億9,500万円 財源内訳 〔貸付金元利収入 165億9,500万円〕	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 797億3,260万円 (拡充内容) 景気対策特別融資等の取扱期間 の1年間延長
個性と魅力ある商店街の 振興	940万円 財源内訳 〔一般財源 940万円〕	商店街活性化事業費補助 イベント主体型補助 730万円 区役所と連携しながら、3年以上継続的に実施する事業に対し、補助を行う。 補助率 限度額 初年度 2／3 70万円 2年度目 1／2 50万円 3年度目 1／3 30万円 ⑨ 店舗魅力向上型補助 210万円 商店街全体の活性化に資する、魅力ある個店づくりの取組に対し、補助を行う。 補助率 2／3 限度額 70万円 (取組事例) メニューの多言語化等の外国人観光客への対応、おむつ交換スペースの設置等の子育て世帯への対応など

事業名	事業費	説明
流通対策	16万9千円 財源内訳 〔一般財源 16万9千円〕	商工センター地区の活性化検討事業 同地区の組合等が参加する検討会を開催し、活性化施策を検討する。
⑨ 保育・介護人材サポート事業	4,400万円 財源内訳 〔一般財源 4,400万円〕	「ひろしま保育・介護人材応援プロジェクト」の取組として、地元企業、事業者、市が協力し、保育・介護人材に対して買物支援サービスを行い、実質的な処遇改善を図る。 実施方法 (公財) 広島市文化財団が実施している中小企業勤労者共済事業の仕組みを活用 開始時期 29年10月 (予定) (事業内容) ①スーパーマーケットなどの協力店による割引サービスの実施 ②①の協力店で利用できる買物補助券の配付 1人当たり6,000円(半年分) 〔市と保育・介護事業者が 1/2ずつ負担〕

事業名	事業費	説明
雇用の推進	5,221万8千円 財源内訳 〔 県補助金 514万円 〕 〔 一般財源 4,707万8千円 〕	「有給長期インターンシップ」事業 536万8千円 (都市圏連携事業) 若者が地元企業をより深く知る機会を確保することにより、地元企業への就職、定着を図るため、地域の大学や企業と連携し、有給で長期のインターンシップに取り組む。 参加大学 15大学程度 参加企業 30社程度 参加学生 45人程度 (事業内容) ①研修会の開催等を通じた学生の支援、報告発表会の実施 ②受入企業への奨励金 奨励金額 学生の教育経費等に相当する額 「協同労働」モデル事業 3,505万円 自らが出資して経営に参画し、生きがいを感じながら地域課題の解決に取り組む労働形態である「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施する。 「協同労働」プラットフォーム事業 2,991万5千円 (事業内容) ①「協同労働」の周知や地域人材の発掘等を目的とした取組事例発表会の開催 ②コーディネーターの配置、地域別勉強会、プロジェクト立上げ養成講座の開催等 ③持続可能なビジネスモデルの構築に向けた事業可能性調査の実施

事業名	事業費	説明
		「協同労働」個別プロジェクト ト立上げ支援事業 513万5千円 「協同労働」による個別のプロジェクトの立上げに要する経費に対する助成等を行う。 補助率 1 / 2 以内 限度額 100万円 働く女性・若者のための就労環境整備の推進 128万円 無料相談会の開催 24万円 労働局、広島県、社会保険労務士会と連携し、相談チームを設け、中小企業からの相談に無料で応じる。 コンサルティング経費補助 100万円 職場環境の改善を行おうとする中小企業が、社会保険労務士等へコンサルティングを依頼する場合に、その経費の一部を補助する。 補助率 1 / 2 限度額 10万円 優良企業に対する認定制度 4万円 女性や若者に魅力ある職場づくりを積極的に進める中小企業を認定し、市ホームページ等での取組の紹介や入札時の優遇などを行う。

事業名	事業費	説明
		女性が再就職しやすい職場環境づくり モデル事業 1,052万円 コンサルティング支援 972万円 出産等により離職した女性の再就職を促進するため、地元中小企業を対象に、女性が働きやすい職場環境づくりに必要なコンサルティング等の支援を行う。 対象企業数 10社程度 (支援内容) ①企業診断等（現状分析、課題等の調査、改善策の提案など） ②再就職等に資する各種人事・労務制度の構築支援 ③出産等により離職した女性とのマッチング ④企業等への相談対応・助言フォローアップ 取組事例集の作成 80万円 モデル事業における職場改善事例集を作成し、企業に対する普及啓発を行う。

事業名	事業費	説明
観光の振興	(1億9,152万円)	
(1) 観光プログラムの開発と推進	5,548万5千円	⑨ピースツーリズム推進事業 950万円 外国人旅行者等の市内での周遊を促進するため、主要な平和関連施設を巡るルートを設定するとともに、各施設周辺の過去から現在への変化を画像で体験できるスマートフォン用のコンテンツを提供する。 ⑨平和大通りのにぎわいづくり 1,679万6千円 平和大通りに年間を通じてにぎわいを創出するため、民間を主体とした社会実験に取り組む。 (実施内容) ①にぎわいづくりの担い手となる組織の設立に向けた検討 ②にぎわいづくりイベントに係るモデル事業の実施 広島城観光振興事業 1,098万8千円 「安芸ひろしま武将隊」の運営 928万8千円 広島城二の丸を拠点として、「武将隊」によるおもてなしや、大規模イベントへの派遣などによるPR活動を行う。 和船遊覧船の運航 170万円 (拡充内容) 民間事業者の参画により、29年秋頃から広島城の堀を活用した和船遊覧船の通年運航を開始する。
	財源内訳 〔 県補助金 475万円 〕 基金繰入金 217万5千円 〔 一般財源 4,856万円 〕	

事業名	事業費	説明
		広島神楽振興事業 539万7千円 ひろしま神楽振興推進実行委員会事業 200万円 旧日本銀行広島支店における「ひろしま夜神楽」の公演等を行う。 湯来地域神楽振興事業 339万7千円 湯来ロッジでの定期公演や市内の神楽団による共演大会を開催する。 まち歩き観光の推進 151万2千円 (実施内容) ①ボランティアガイド団体が実施する「まち歩き」コースを取りまとめたパンフレットを作成するとともに、コースの充実を図る。 ②31年の浅野氏広島城入城400年を記念し、その歴史をたどるマップを作成する。 ③被爆前と現在の市街地を比較する英語版のマップを作成する。 「食」による観光振興(都市圏連携事業) 1,129万2千円 「食」をテーマとし、広島広域都市圏の市町と連携した周遊キャンペーンを実施する。 (主な実施内容) ①市内や圏域市町の飲食店が、一定の価格帯で料理を提供する「瀬戸内かき海鮮食堂」の展開 ②地産地消に取り組む店舗とその周辺の観光施設等を巡る周遊コースのPR ③首都圏でのプロモーション

事業名	事業費	説明
(2) ビジターズの受入環境づくり	7,305万3千円 財源内訳 〔 県補助金 239万円 〕 〔 一般財源 7,066万3千円 〕	「広島おもてなしパス」の発行 36万6千円 市内宿泊施設の利用者に対して、「路面電車フリーパス」、「市内循環バス1日乗車券」又は「観光レンタサイクル1日パス」と、市内観光施設や飲食店等の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」を発行する。 タクシーおもてなし向上推進事業 34万9千円 タクシー協会が推薦する乗務員に対して、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する研修を行う。 平和記念公園レストハウスの改修 1,108万円 耐震補強や地下部の保存を行うとともに、旧中島地区の歴史資料を展示するなどの改修を行う。 (スケジュール) 26～28年度 老朽度・耐震診断調査、耐震補強計画立案、実施設計等 29年度 観光案内所仮移転、工事等 30・31年度 工事、オープン

事業名	事業費	説明	明
		広島駅総合案内所の再整備 (都市圏連携事業)	5,006万5千円
		広島駅自由通路の完成に合わせ、 観光及び鉄道に関する総合案内所 をＪＲと共同で再整備し、その運 営を行う。	
		全体事業費 1億13万円 〔(負担区分) 広島市 5,006万5千円 Ｊ Ｒ 5,006万5千円〕	
		外国人旅行者の受入環境整備	792万7千円
		無料公衆無線ＬＡＮ環境の整備 (都市圏連携事業)	690万6千円
		広島駅総合案内所への機器整備 等	202万円
		広域周遊の実態分析	220万円
		利用増加に向けたＰＲ等	268万6千円
		外国人旅行者向け街角観光案内所 「トラベルパル・インターナシヨ ナル」の設置・運営等	102万1千円
		クルーズ客船誘致事業	326万6千円
		広島港客船誘致・おもてなし委員 会への参画	300万円
		クルーズ客船寄港による観光需 要を地域活性化につなげるため、 広島県等と構成する委員会に参 画し、歓迎式典、観光案内等を 実施する。	
		事業費 1,264万8千円 〔(負担区分) 広島市 300万円 広島県 634万8千円 廿日市市 300万円 広島商工会議所 30万円〕	
		その他のプロモーション活動等	26万6千円

事業名	事業費	説明	明
(3) MICEの推進	3,651万2千円 財源内訳 〔 雑入 12万円 〕 一般財源 〔 3,639万2千円 〕	MICE受入態勢の整備 (都市圏連携事業) 歴史的建造物や文化施設等での会議の開催など、特別感や地域特性を演出するユニークベニユー等の充実に向けて、広島広域都市圏の市町と連携して取り組む。 ユニークベニユー等の商品化 圏域市町の対象施設等をユニークベニユー等として活用するための課題解決に向けたコンサルティング支援を行い、商品化を行う。 プロモーションパンフレットの作成等 コンベンションホームページのリニューアル 国内外からのコンベンション誘致を推進するため、ホームページの全面リニューアルを行う。 (主なリニューアル内容) ①会議の開催規模に応じた会場・施設の検索機能の追加 ②英語版コンテンツの充実 シャトルバスの運行支援 伝統芸能等の実演によるおもてなし MICE人材の育成 コンベンション開催助成 コンベンション見本市への出展による誘致活動等	167万円 114万円 53万円 770万円 300万円 210万円 30万4千円 1,450万円 223万8千円

事業名	事業費	説明
(4) 広島情報の発信	2,647万円 財源内訳 〔 雑入 92万8千円 〕 一般財源 2,554万2千円	東京ガールズコレクション広島2017の活用による観光PR事業（都市圏連携事業） 500万円
		観光ホームページの運営（都市圏連携事業） 1,946万円 広島広域都市圏における国内外からの観光客の周遊を促すため、観光ホームページを運営し、圏域の魅力を多言語で発信する。
		瀬戸内4県都市連携海外プロモーション事業 200万円 瀬戸内4県都市共同で、タイの旅行雑誌担当者等を招へいし、4県都市を巡る視察・体験旅行を行う。
		共同プロモーション事業 100万円 事業費 400万円 （負担区分） 〔 広島市 100万円 〕 〔 岡山市 100万円 〕 〔 高松市 100万円 〕 〔 松山市 100万円 〕
		歓迎レセプション等の実施 100万円
		ビジット・ジャパン地方連携事業 501万円 外国人旅行者の来訪促進のため、中国運輸局、広島県等と共同でアメリカ、オーストラリア、台湾等を対象としたプロモーション活動を行う。

事業名	事業費	説明
「水の都ひろしま」づくりの推進	1,509万6千円 財源内訳 〔 一般財源 1,509万6千円 〕	水の都ひろしま推進協議会の運営等 59万6千円 水辺空間における市民や企業等の多様な利活用を促進するため、水の都ひろしま推進協議会の運営等を行う。 ⑨ 「川の駅」のにぎわいづくり 150万円 駅前大橋・猿猴橋間の河岸緑地において、水辺の魅力を生かしたにぎわいづくりイベントを定期的開催する。 水辺のライトアップ事業 1,300万円 歴史ある西国街道沿いの水辺の魅力を向上させるため、京橋川オープンカフェ周辺をモデル地区として、ライトアップの実証実験を行う。

事業名	事業費	説明
魅力ある里山づくり	1,132万2千円 財源内訳 〔 県補助金 522万2千円 〕 〔 一般財源 610万円 〕	中山間地域自伐林業支援事業 552万2千円 (都市圏連携事業) 健全な森林を育成するため、森林所有者や地域住民が自ら未利用材を森林から集積・搬出し、チップ生産工場に売却する活動に対する支援を行う。 実施場所 10か所 (支援内容) ①林業アカデミー修了生の派遣 ②林業機械の貸与、森林整備活動経費の補助 ③未利用材のチップ生産工場までの運搬経費の補助 エックス 半林半X移住者支援事業 580万円 中山間地域の担い手を確保するため、林業を行いながら他の仕事でも収入を得る半林半Xに取り組む移住者を受け入れ、自立に向けた支援を行う。 実施地区 2地区 (支援内容) ①林業研修の実施 ②自立までの間の生計支援等(3年間を限度)
農業の多様な担い手の育成	5,313万6千円 財源内訳 〔 負担金 49万3千円 〕 〔 一般財源 5,264万3千円 〕	「ひろしま活力農業」経営者育成事業 3,824万円 (都市圏連携事業) 若い農業経営者を確保するため、人材の募集・選考、技術研修、農地のあっせん、ビニールハウス等の初期投資の支援を一元的に行う。

事業名	事業費	説明
		リースハウス整備事業 30万円 意欲ある農業者に対し、ビニールハウスの導入に要する経費の一部を補助する。 補助率 15% 限度額 10万円 農業継承円滑化支援事業 1,100万円 本市の市街地及びその周辺地域等において、生産性の高い都市型農業の経営に意欲のある後継者に対し、本市独自の支援を行う。 農業継承初期支援給付金 700万円 認定新規就農者のうち、国の青年就農給付金の交付対象とならない者など、一定の条件を満たす者に対し、給付金を交付する。 交付額 100万円／年 (5年間を限度) 農業経営に必要な施設の整備等に対する補助 400万円 農業継承初期支援給付金の交付を受けている者に対し、ビニールハウスなど農業用施設の整備等の経費を補助する。 補助率 1／2 限度額 100万円

事業名	事業費	説明
		⑨畜産振興対策事業 359万6千円 経営意欲のある畜産農家に対し、経営基盤強化のための支援を行う。 (支援内容) ①優良精液の購入費補助 ②優良繁殖牛の育成費補助 ③肥育用和子牛の購入費補助 ④休日確保のための酪農ヘルパー制度利用費補助 (補助要件) 認定農業者又は認定新規就農者であること
地場産農産物の消費拡大	220万円 財源内訳 [一般財源 220万円]	⑨「広島広域都市圏農作物生産・出荷促進商談会」の開催（都市圏連携事業） 200万円 圏域農作物の生産拡大及び出荷促進を図るため、圏域市町の生産者・出荷者と、市場の卸売業者との商談会を開催する。 ⑨広島広域都市圏地産地消PR事業 20万円 (都市圏連携事業) 圏域農作物の消費拡大を図るため、地産地消に取り組む圏域市町が共同で食に関するイベントに出展し、農作物のPRを行う。

事業名	事業費	説明
農業生産基盤整備	11億3,914万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 300万円 県補助金 849万8千円 市債 4億1,930万円 分担金 165万円 一般財源 7億669万9千円 〕	基盤整備促進事業 1,786万円 おおばら 沼田町大原地区 ほ場整備 農道整備 4億2,780万円 にしあや が だに 可部町西綾ヶ谷農道など38路線 水路整備 4億6,900万円 瀬野三丁目松ノ木水路など60か所 ため池整備 500万円 うしろだに 祇園五丁目後谷ため池 農業用施設維持補修 2億1,948万7千円
健全な森林の育成・保全	2億4,755万円 財源内訳 〔 県補助金 963万9千円 市債 1億8,990万円 一般財源 4,801万1千円 〕	林道整備 2,000万円 さがまる 安佐町笹ヶ丸線 林道改良 1億8,100万円 にし へいじ 五日市町西平次線など24路線 林道維持補修 4,655万円

事業名	事業費	説明
有害鳥獣対策	7,523万9千円	有害鳥獣捕獲事業 5,187万5千円 駆除班への委託や農家への報奨金支給などにより、有害鳥獣を駆除することで、農作物及び生活環境被害に対処する。 (拡充内容) 委託単価の増 シカ 5,000円 → 6,000円 カラス等 400円 → 1,000円 野猿被害対策 610万1千円 農作物や市民生活に被害を与える野猿から農作物や生活環境を守るための対策を行う。 いのしし捕獲柵等設置事業補助 498万4千円 農作物の被害を未然に防ぐため、農家が電気柵、捕獲柵、箱わな、防護柵及び防除網を設置する経費に係る補助を行う。 補助率 1 / 2 鳥獣被害防除施設共同設置事業 726万9千円 農作物の被害を未然に防ぐため、農家及び地域住民が自らの施工により集落規模の防除施設を設置する際、必要な資材を提供する。 鳥獣害緩衝帯整備 501万円 森林を間伐して農地との間に緩衝帯を設け、有害鳥獣が出没しにくい環境を整備する。

事業名	事業費	説明
魅力ある里海づくり	403万6千円 財源内訳 〔 一般財源 403万6千円 〕	広島かき採苗安定強化事業 (都市圏連携事業) 303万6千円 良質なかき種苗の安定的確保に向けた対策を推進するため、海水の含有物質の調査を行う。 (調査内容) ①植物プランクトンの調査 ②窒素、リン等の濃度調査 広島湾七大海の幸PR事業 (都市圏連携事業) 100万円 広島湾周辺の市町等と共同し、「七大海の幸」のブランド化による消費拡大に向けたPRを行う。 七大海の幸 カキ、アナゴ、コイワシ、クロダイ、メバル、オニオコゼ、アサリ
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)	134万2千円 財源内訳 〔 使用料 134万2千円 〕	中央市場再整備 早期の現地建替えに向け、事業手法や施設規模・仕様などについて検討し、基本計画を策定する。